

調べることにした経緯

臨時休校の中、退屈な時間を芸人さんの動画を見るなどをして過ごしました。

見ていくうちにいろいろな芸人さんや、面白いネタをたくさん知りたいと思ったので、今回調べて発表することにしました。

芸人について

昔は、歌舞伎や狂言などをするひとを芸人と呼んでいましたが、最近では、お笑い演芸の一部の「お笑いタレント」を芸人と呼ぶ用法が一般化しつつあります。

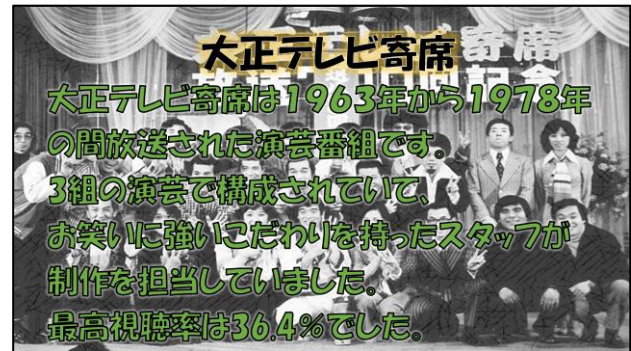
お笑い芸人にも世代というものがあり、世代ごとにその時代の背景も知ることができて面白いです。

お笑い第一世代

1962年から1969年頃まで続きました。

景気が悪かったので番組制作費をかけられないなか、製作コストをかけずに視聴率が取れる演芸番組が増えました。また視聴者も不景気による暗いムードの中、テレビに笑いを求めていました。

代表的な番組



笑点



笑点

笑点は1966年から2020年現在まで毎週日曜日夕方に放送される演芸バラエティ番組です。

何代も司会を受け継ぎながら今まで放送されて来ました。最も長く放送されている演芸番組としてギネス記録も持っています。

代表的な芸人

お笑い第二世代

1972年から1982年頃まで続きました。

演芸チームだったお笑い第一世代から、漫才チームとなり、コント・漫才をする芸人の人気が出ました。

ドリフターズ(志村けんさん加入・荒井注脱退)



笑っていいとも!

笑っていいとも!は1982年から2014年の近年まで続いた番組で、視聴者と出演者(芸能人や著名人)との視聴者参加型の放送をしていました。視聴率平均は11.5%で最終回は16.3%にもなりました。

お笑い第三世代

ここから今でも活躍している芸人さんが多く出てきます。1980年代から活躍した若手お笑いタレントがお笑い第三世代と呼ばれます。

お笑い第四世代

1990年代に人気を博した、吉本天然素材めっちゃイケてるッ!・進め電波少年ボキャブラ天国でブレイクした芸人や1989年以降にデビューした若手芸人の俗称です。

オヌヌメの芸人

ラーメンズ

左 小林 賢太郎
右 片桐 仁

非日常がテーマのコントを披露する2人コンビの芸人。10分を超える長いコントが多いので5分と短めの先ほどの動画の「無類人間」がおすすめです。左の小林さんは3日前に芸能界を引退しました。

パンサー

左・菅 良太郎
中・向井 慧
右・尾形 貴弘

バラエティーばん番組の印象が強いと思われるかもしれませんが、コントもとても面白いです。先ほどの「銀行強盗」はかなり考えられていて、最後が面白いです。おすすめです。

最後に

私が紹介した芸人さん以外にも面白い芸人さんは沢山います。最近はTVだけでなく、ネットでも活動する芸人さんも増え、簡単に漫才を見れるようになりました。暇なとき、ぜひ見てください。